令和５年９月２５日

各中学校長　殿
各専門委員　殿

東京都中学校体育連盟会長　金子哲朗
同　　バレーボール部長　小澤秋仁
同　バレーボール委員長　森　勝寛

第６７回　東京都中学校バレーボール新人大会競技要項

１　主　　催　東京都中学校体育連盟バレーボール部　　（公財）東京都バレーボール協会

２　開催期日　令和５年１１月１２日（日）１９日（日）２３（木）

３　会　　場　１１月１２日（日）１・２回戦　　各中学校体育館　男女各１６会場
１１月１９日（日）３回戦・準々決勝・準シード１回戦　各中学校体育館　男女各４会場
１１月２３日（木）準決勝・決勝　準シード：準決勝・決勝
男子：北区立十条富士見中（決勝）　　北区立桐ケ丘中（準シード）
女子：東京立正中　　（決勝）　　杉並区立大宮中（準シード）
※３日間とも８時３０分開場、開始式はおこなわず、９時から第１試合のチームのみ１０分間ネットを使用した練習、終了して５分後プロトコール。

４　参加資格　　(1)同一校に在学する生徒によって編成されたチームで、各ブロックの代表権を得たチームであること。
(2)クラブチームはJSPO公認の指導者資格を有する者とする。
(3)推薦枠として、前年度の優勝校が属するブロックに還元する。
(4)東京都中学校体育連盟に登録されたチームであること。
(5)中高一貫及び小中一貫校の生徒は、中学部入学（小学校入学後７年目）から３年間の中等課程に在学している者とする。
※合同チームについては中体連の条件を満たしていること。
同一支部内の複数校の生徒であり、どちらかの学校が６人未満の場合。さらに所属支部に報告し認定されていること。（公立・私立あり）

各ブロックの代表数は次の通りとする。

ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	ｸﾗﾌﾞ	推薦枠	計
男　　子	7	8	4	9	8	8	4	2	5	3	4	1	1	６４
女　　子	6	7	6	6	6	9	7	3	4	4	4	1	1	６４

推薦チーム＜男子＞安田学園中学校　　６ブロックに＋１
＜女子＞北沢中学校　　２ブロックに＋１

５　競技規則　　令和５年度（財）日本バレーボール協会６人制競技規則による。
ネットの高さ＜男子＞２ｍ３０ｃｍ　＜女子＞２ｍ１５ｃｍ
大会使用球　＜男子＞ミカサV400W　＜女子＞モルテンV4M5000

６　競技方法　　２５点制３セットマッチのトーナメント戦。３位決定戦は行わない。

７　申込方法　　**申込用紙（別紙資料参照）**に必要事項を記入し、監督会議までに各ブロック常任委員宛に申し込むこと。締切期日後は受け付けない。
ブロック常任は、令和５年１０月２３日（月）までに「ブロック代表校」の一覧表を競技委員長まで提出すること。（ファックス可）

８　チーム構成　(1)チームは、監督・コーチ・マネージャー各１名・選手は１８名登録できる。その中から試合ごとに１４名をベンチ入りさせることができる。ただし、１３名以上ベンチ入りさせる場合はリベロプレーヤーを下記の人数で登録しなければならない。
※ベンチ入り選手　　１２名：リベロプレーヤー０～２名
１３名以上：リベロプレーヤー２名
(2)監督は当該校の専任教員・部活動指導員（外部指導員）とする。また、引率の責

任を負う。ただし、部活動指導員・外部指導員が引率・監督を務める場合には、所定の「部活動指導員確認書（校長承認書）」の様式に必要事項を記入し、監督会議で参加申込書と一緒に提出すること。なお、部活動指導員・外部指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。

(3) 外部コーチは学校長が許可し都の中体連に登録した者とする。なお、大学生以上の者（年齢がそれに当たる者）とし、中高生は禁止する。なお、次の２項も禁止する。
①都大会出場校の中で、２校または２チーム以上兼ねること。
②小学校・中学校・高校・大学を含む他校の専任の教職員。

(4) マネージャーについては、生徒とする。

(5) 監督・コーチ・マネージャー・キャプテン章は、規定の物を用いる。

(6) 資格違反は発見と同時に出場を停止する。

(7) 監督の変更は、同一大会中において変更を認められる。上記の規定に従い、大会前日までに競技委員長に連絡し、大会１日目のコート主任に届けを提出する。その後も変更が生じる場合においても、その都度、競技委員長に連絡し、大会当日の朝コート主任に届けを提出する。

(8) メンバーの変更は、大会前日までに競技委員長に連絡し、大会１日目のコート主任に届けを提出する。（その後の変更はできない）

９　参加費　　７０００円　　監督会議のとき納入のこと。※プログラム代も同様

10　監督会議　　令和5年11月2日（木）14時30分
＜会場＞　十文字中学校（豊島区北大塚１－１０－３３）
※前年度優勝チームは、優勝杯等の返還を行い、レプリカを授与する。
※監督は、必ず出席のこと。監督不在の時は生徒ではなく、教職員が出席のこと。なお、駐車場がありませんので、車はご遠慮ください。
◎今回は男子・女子の順に抽選を行う。

11　試合ごとのエントリーの方法、その他

①都大会1日目に提出する参加申し込み用紙の番号は整理番号とし、背番号は試合ごとに提出するメンバー表に記載すること。

②ユニホームは18枚用意することが望ましいが、無理な場合は、試合ごとにベンチ入りさせる14名の番号を提出するメンバー表に記載すること。ただし、18枚ユニホームがあるチーム、または14名以下の選手登録チームは背番号と選手を固定すること。要項に記載されている以上、違反チームに対しては厳しい姿勢で対応する。

③18名エントリーしているチームで、ユニフォームが14枚しかないチームがメンバーを入れ替える場合、入れ替わる選手以外は大会1試合目に付けた背番号を２試合目以降も継続すること。

④メンバー表は当日の朝受付時に、各会場のコート主任に提出すること。その後勝ち残った場合は、試合が連続する場合を除き、1つ前の試合までに提出すること。1日を通してメンバーの入れ替えがない場合は、その旨を各会場のコート主任に伝えること。

⑤メンバーの入れ替えがなくても試合ごとに新しいメンバー表を提出すること。

※⑥メンバー表は東京都中体連バレーボール部のHPからダウンロードし、切り取って使用してください。

⑦公式練習中はメンバー表に記載されたメンバーのみとする。（最大14名）

⑧チームは登録した人数分のプログラム購入の努力をして欲しい。

※シード権と会場について

①競技要項に示したとおり１６シードとし、各ブロックの１位から正シード８校、準シード４校を決定する。ただし、４シードについては前大会（夏の都大会）の上位に入ったブロックの１位を（1・32・33・64）に振り分ける。（同順位の場合は、最後の試合の①セット率②得点率で決める。）残りの８ブロック（クラブ含）を（ 9・16・17・24・41・48・49・56)に振り分ける。残りの４校は、前大会の上位に入ったブロックの２位から準シード４校を決定する。
ただし、同じブロックは８分の１ゾーンに分ける。チームの抽選順は前もって予

備抽選を行う。尚、今大会で獲得した次の大会のシード（正シード、準シード）についてはチーム還元とせず、**ブロック還元とする。**

②１日目の会場はシード校、男女各１６校を会場とする。会場校ができない場合は各ブロックで貸し会場を準備する。また、２日目の会場は４シードを会場とする。会場校ができない場合は各ブロックで貸し会場を準備する。

☆４シードに入るブロックは下記の通りです。

男子：４ブロック・６ブロック・10ブロック・１ブロック

女子：４ブロック・２ブロック・３ブロック・７ブロック

☆各ブロックの２位のシード結果は下記の通りです。

男子：１ブロック・５ブロック・４ブロック・６ブロック

女子：４ブロック・６ブロック・２ブロック・７ブロック

※１１月２３日（木）準シード決定戦

〇２日目の準シード１回戦で勝利したチーム・男女各４チームにより行う。

〇形式は１日目と同じとし、帯同審判制で補助役員も各チームから出す。

〇準シード４校の順位を決定する。トーナメントにより３試合行い９位～１２位まで決定、ただし、３位決定戦は行わず、１位に負けたチームが１１位、２位に負けたチームが１２位とする。準シード１回戦で敗退したチームは準々シードとしない。

〇大会要項に記載されているので、棄権は認めない。

〇準シード４校の次年度の総体兼選手権大会における扱いは、令和５年度の競技要項に示した通りとする。（ブロック還元制とする。）

12　注意事項

（１）出場チームは、記録・線審・点示等の補助審判ができるように指導すること。

（２）出場チームは、定められた競技規則による服装とする。
背番号は、１～１８番が望ましい。

（３）出場チームは、審判（有資格者）を１名用意すること。

（４）ユニホームの名前は、学校名がわかるものとする。

（５）健康診断において、健康な生徒であること。（大会で負傷した時は、（独）日本スポーツ振興センターより給付の対象となります。）

（６）監督は正規の監督であること。

（７）第一日目の審判は、４チームで分担して運営すること。

（８）会場の体育館以外に勝手に立ち入らない。また、会場使用上の注意を守ること。

（９）持参した弁当がらや屑物、及び使用後に出たゴミや缶類についても会場校に捨てないでチームが持ち帰ること。缶ジュース・瓶ジュース類は持参しないこと。

（10）出場チームの監督は、選手だけでなく、応援の生徒や保護者に対しても、指導、監督すること。

（11）上記の事項に違反したチームは出場を停止とする。

（12）大会におけるビデオ・写真撮影への対応
撮影は、大会関係者に限る。ただし、取材等の場合は本部への申請により許可することもある。関係者であっても、撮影にあたっては、会場が各中学校の際は各チームから会場責任者に申告させる。３日目の際はＩＤカード類を大会本部から発行し許可制とする。その際、撮影した画像、動画をＳＮＳ等にアップしないこと。発覚した場合は削除させることがある。また、悪質な場合は関係諸機関に通報することがある。

（13）保護者・生徒の入場制限については、特に制限はありません。

（14）新人大会は、学校の体育館を使わせていただくため、チームの応援グッズで、鳴り物（太鼓・バルーンスティック等）の使用を禁止します。

◎上記についての問い合わせ及びメンバー変更の連絡は

競技委員長　　板橋区立志村第四中学校　野﨑　朋之まで

TEL　０９０（４０５６）２４３７